

国際渉外委員会

委員長 森 友樹
副委員長 萩 広光

1) 基本方針

グローバル化が進み、我々の生活が世界と密接に関わる現代では、青年が国際的な視点を持つことが重要です。青年会議所では、様々な交流を通じて成長の場が得られ、その中には国際の機会も含まれます。しかし、会員の国際意識や異文化への理解が十分進んでいないことから、主体的な参加意欲が高まっていないのが現状です。地域社会をけん引するリーダーとして新たな視座を養い、より良い社会を創造する原動力とする必要があります。

まずは、我々の運動へのご理解と関係強化を図るために賀詞交歓会を開催し、関係各位との交流を通じ、運動への目的意識を醸成します。そして、新たな学びの機会として、姉妹 JC や他 LOM との交流、国内開催される ASPAC 等の公式事業において、事前説明や登録料負担軽減を目的とした一括預かり金制度による積極的な参加推進を図ります。さらに、国際渉外委員会が対外交流の最前線に立ち、四日市青年会議所の「顔」として、会員の模範となる姿勢を示すことで、礼節を重んじる組織としての魅力を高めます。また、青年会議所が持つ国際の機会に会員自らが積極的に挑戦できるよう、国際的な価値観や異文化に触れ、国際人としての意識を醸成します。そして、国際交流を通じた新たな気付きや刺激がさらなる成長を促すことを実感していただき、国際人としての学びを深めます。さらに、異文化の考え方や価値観を理解し、自己成長や新たな発想を生むために、雨港国際青年商會との新たな交流の形を創出します。また、我々が持続的に活動を行うために、身近な方々へ改めて感謝を伝え、今後も応援したいと思っていただける関係を構築します。

我々が明確な目的意識を持って各種公式事業や国際交流に臨み、参加を通じて何を得るのか、その意義に気付くことができたとき、新たな価値観が醸成されます。それが社業や組織運営においても新たな視座をもたらし、より良い社会を創造する原動力となるのです。

2) 事業計画

- | | |
|---|-----------|
| 1. 賀詞交歓会 | 1 月 12 日 |
| 2. 4 月度例会 | 4 月 8 日 |
| 3. 11 月度例会 | 11 月 29 日 |
| 4. 公式事業窓口（京都会議、JCI ASPAC、サマーコンファレンス、東海コンファレンス、三重ブロック大会、全国大会、JCI 世界会議） | |
| 5. 出向者への支援 | 通年 |
| 6. 同好会への支援 | 通年 |

3) 事業予算

685,000 円

4) 委員会開催予定日

毎月第 2 月曜日

38 第二回正副理事長予定者会議 2025 年 10 月 15 日(水)

39 意見 1：リーディング LOM は定義が難しいため、表現は一考してください。

40 対応 1：リーディング LOM を削除し、文章を修正しました。

41 意見 2：L19 価値に気付いて価値観が備わるという文章は違和感があるので、表現を一考し
42 てください。

43 対応 2：価値を意義に修正しました。

44 意見 3：価値観は備わるというより、醸成されるものではないか。

45 対応 3：備わるという言葉が醸成に修正しました。

46 意見 4：ASPAC が日本国内での開催なので、そのことについて記載してみてもいいでしょう
47 か。

48 対応 4：ASPAC を追記しました。

49 意見 5：国際の機会に参加できていない理由について課題を深掘りする必要がある。

50 対応 5：本会のアンケートのエビデンスを元に精査し、委員会として国際意識や異文化へ
51 の理解が十分進んでいないとの表現で表しています。

52 意見 6：賀詞交歓会がなぜ必要なのか、改めて考えてみてください。

53 対応 6：感謝、方向性の発信、交流が必要であると考えます。

54 意見 7：家族例会がなぜ必要なのか、改めて考えてみてください。

55 対応 7：我々が JC 活動を継続するために、日頃の感謝をお伝えする必要があると考えま
56 す。

57 意見 8：四日市青年会議所の「顔」として、会員に模範となる姿を示した結果、会員がど
58 う変わるのか、どうなっているのかを記載してください。

59 対応 8：意見 1 と合わせて文章を修正しました。

60 意見 9：四日市青年会議所の「顔」としての涉外とは何か、具体的に教えてください。

61 対応 9：国際渉外委員会として高い出席率の実現および参加促進、礼節を重んじる渉外を
62 実現したいと考えています。

63 意見 10：11 月度例会は家族例会だが、平日でよいのか。

64 対応 10：他の事業日程を考慮したうえで、11 月 29 日(日)に修正しました。

65 意見 11：雨港国際青年商會と 40 年前に姉妹締結を行ったが、そのときの理事長（小川硬
66 一郎先輩）へのヒアリング動画があるので、参考までに見ると良い。

67 対応 11：動画を拝見しました。

68 意見 12：日本は国内の経済力はさがっているが、世界全体への経済力はさがっていない。
69 なのに、国際力がないことを深掘りしてほしい。

70 対応 12：国際力＝経済力だけではなく、委員会としては対内的な課題に着目し国際交流へ
71 の参加に重きをおくことで国際力を身に着けることが必要であると考えます。

72

73 第二回理事予定者会議 2025 年 10 月 29 日(水)

74 意見 1：L5 の「創造」という言葉は新しいものを 1 から言葉だと認識していますが、どの
75 ような認識でしょうか。

76 対応 1：現在の社会でできていないことに対して 0 から創り出すとの思いからこの「創
77 造」という表現にしました。

78 意見 2：四日市青年会議所の「顔」とはどのようなイメージですか。

79 対応 2：公式事業など渉外が最前線にたつので恥じないようなイメージです。

80 意見 3：会員の模範となる姿勢とはどのような姿勢ですか。

81 対応 3：今年度の出向で見た他ロムの渉外委員会のように対外からも評価される渉外委員
82 会になることです。
83 意見 4：礼節を重んじる組織として、どのように魅力を高めますか。
84 対応 4：細かな気遣いをする事によって相手に好印象を与えます。
85 意見 5：雨港との新たな交流の形とはどのようなものを想定していますか。
86 対応 5：事業の一環で共同作業による交流の機会を想定しています。
87 意見 6：各地青年会議所との交流とはどのような意味か。
88 対応 6：対外に出た時のコミュニケーションがとれるようにします。

89

90 第三回正副理事長予定者会議 2025 年 11 月 12 日(水)

91 意見 1：雨港国際青年商會との交流の目的が明確になるように文章構成を一考してくださ
92 い。

93 対応 1：目的が明確になるよう文章構成を変更いたしました。

94 意見 2：家族例会の目的が分かりづらいので、表現を一考してください。

95 対応 2：変更いたしました。

96 意見 3：最前線というのは交流の窓口という意味でしょうか。表現を一考してください。

97 対応 3：国際渉外委員会が手本となり牽引していくイメージで最前線と表現いたしまし
98 た。

99 意見 4：11 月度例会は対外例会なので、上程スケジュールを 1 カ月前倒ししてください。

100 対応 4：変更いたしました。

101 意見 5：公式事業への参加推進について具体的な考えを基本方針に反映させてください。

102 対応 5：反映いたしました。

103 意見 6：公式事業窓口は時系列で記載してください。

104 対応 6：変更いたしました。

105 意見 7：意見対応の数字は半角で統一してください。

106 対応 7：変更いたしました。

107

108 第三回理事予定者会議 2025 年 11 月 20 日(木)

109 意見 1：姉妹 JC 等の「等」表現をもっとわかりやすくした方がいい。

110 対応 1：「等」を「他 LOM」に変更いたしました。

111

112 第四回正副理事長予定者会議 2025 年 11 月 27 日(木)

113 意見 1：課題として参加促進が重要であることを記載し、4 月度例会との整合性が取れるよ
114 う修正してください。

115 対応 1：背景の課題部分に参加促進に関わる内容を追記しました。

116 意見 2：基本方針の 11 月度例会に記載されている「家族例会」は削除してください。

117 対応 2：削除しました。

118 意見 3：L13～L14「国際人としての意識醸成」「成長の第一歩」内容がほぼ同義で、少し重
119 複感があります。

120 対応 3：表現を見直しました。

121 意見 4：L3「成長の機会が皆平等に与えられており、その機会には国際の機会も・・・」
122 とありますが、機会が続き読みにくく感じます。一度再考してみてください。

123 対応 4：表現を見直しました。

- 124 意見 5 : 「事前説明や一括預り金制度により」一括預り金制度が唐突に出てきているイメー
125 ジです。各名詞の前に簡単な説明を入れてはどうでしょうか。
126 対応 5 : 説明文を追記しました。
127
128 第四回理事予定者会議 2025 年 12 月 8 日(月)
129 意見 1 : なし。
130 対応 1 : なし。